

平成23年度 大阪市立大学 複合先端研究機構

年次総会

日時：平成24年3月5日 09:10~17:30

3月6日 09:15~12:30

会場：大阪市立大学 学術総合情報センター10階 大会議室

プログラム

3月5日(月)

- 09:10~ 開場・受付
- 09:25~09:30 開会の辞
複合先端研究機構 機構長 木下 勇 (大阪市立大学大学院理学研究科)
- 09:30~09:40 副学長 挨拶
宮野 道雄 (大阪市立大学 理事 兼 副学長)
- 09:40~10:40 <基調講演1>
井上 晴夫 (首都大学東京 戦略研究センター・教授/JST 戦略的創造研究推進事業個人型研究さきがけ「光エネルギーと物質変換」研究領域研究総括)
「人工光合成への期待と課題」
- 10:40~11:10 沈 建仁 (岡山大学 大学院自然科学研究科・教授)
「光合成水分解を可能にする光化学系IIの原子構造」
- 11:10~11:20 休憩
- 11:20~11:50 神谷 信夫 (大阪市立大学・複合先端研究機構/大学院理学研究科・教授)
「X線結晶解析でPSII酸素発生クラスターの動態を追跡できるか？」
- 11:50~12:10 杉浦 美羽 (愛媛大学 無細胞生命科学工学研究センター・准教授)
「Thermosynechococcus elongatusの部分構造の異なった
D1タンパク質で構成される光化学系IIの機能と構造の比較」

- 12:10~13:40 昼休憩
- 13:40~14:50 <基調講演 2 >
石谷 治 (東京工業大学 大学院理工学研究科・教授)
「太陽エネルギーによる CO₂資源化技術開発の重要性と現状」
- 14:50~15:20 緒方 英明 (マックスプランク研究所・グループリーダー)
「ヒドロゲナーゼ：構造と機能」
- 15:20~15:50 樋口 芳樹 (兵庫県立大学 大学院生命理学研究科・教授)
「酸素耐性[NiFe]ヒドロゲナーゼの構造化学」
- 15:50~16:10 休憩
- 16:10~16:40 加藤 昌子 (北海道大学 大学院理学研究院・教授)
「講演タイトル (未定)」
- 16:40~17:10 正岡 重行 (自然科学研究機構 分子科学研究所・准教授)
「金属錯体を触媒とする酸素発生反応」
- 17:10~17:40 橋本 秀樹 (大阪市立大学 複合先端研究機構／大学院理学研究科・教授)
「光合成アンテナの現状理解と人工光合成系に向けた将来展望」
- 18:00~20:00 学術総合情報センター 1階 ウィステリア にて懇親会

3月6日 (火)

- 09:15~09:45 星野 幹雄 (株式会社 REC R&D 理研技術相談機関・代表取締役)
「畜産廃棄物からのNH₃とCH₄のエネルギー利用」
- 09:45~10:15 荒井 重義 (ヒルリサーチ有限公司 代表取締役)
「赤外多光子解離法による同位体分離」
- 10:15~10:45 天尾 豊 (大分大学工学部応用化学科・准教授)
「光増感分子と酵素機能による二酸化炭素の活性化・
メタノールへの分子変換」

- 10:45~11:00 休憩
- 11:00~11:25 戦略的研究経費重点問題研究 最終年度報告会
A グループ 木下 勇 (大阪市立大学 大学院理学研究科)
テーマ「次世代エネルギーの開拓と産業応用」
「人工光合成産学連携拠点形成にむけて」
- 11:25~11:50 B グループ
テーマ「都市圏の環境保全と地盤防災のための地下水資源の健全な活用法の構築」
「講演タイトル (未定)」
- 11:50~12:15 C グループ 鍋島 美奈子 (大阪市立大学 大学院工学研究科)
テーマ「都市圏における環境・生態系の時空間変動」
「各課題の研究成果の紹介」
- 12:15~ 閉会の辞 複合先端研究機構 機構長 木下 勇